平成 29 年度

事業報告書

社会福祉法人

大田区社会福祉協議会

はじめに

国は、社会福祉法人の公益性・非営利性を担保する観点から社会福祉法人制度を見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人のあり方を徹底するため、大規模な社会福祉法の改正を行いました。（平成 28 年 3 月 31 日成立、同日公布）

平成 29 年度は、社会福祉法の全面施行に伴い、理事会、評議員会など、法の改正の主旨にあわせた組織経営・事業運営を進めてまいりました。

また、少子高齢化の進展に伴い、地域では、子どもの貧困問題、ひとり暮らしや認知症の高齢者の増加など取り組まなければならない課題や新しい福祉問題が発生している中、事務局の体制を強化し、新設の地域連携係を中心として、地域担当制を拡大し、地域課題の収集を進め、助けあいプラットフォーム事業に着手しました。この助けあいプラットフォーム事業につきましては、各方面から注目されており、これからの地域福祉課題の解決のための基礎となる事業になると考え平成 30 年度以降、他地域に展開してまいります。

大田区社会福祉協議会は、社会福祉法人として、これまで以上に社会福祉事業に係る福祉サービスの中心的な機関として地域社会に貢献していけるよう職員一丸となって努力し、大田区らしい社会福祉協議会を構築してまいります。

社会福祉法人　大田区社会福祉協議会

目　　次

Ⅰ　プラットフォーム化を進める重点事業

1　地域課題を共有・協議する場 「助けあいプラットフォーム事業」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2　地域担当制と地域福祉コーディネーター機能の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
3　大田区社会福祉法人協議会の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4　地域福祉計画推進事業×民生委員制度 100 周年記念事業・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

Ⅱ　各事業の実績

地域福祉事業

法人運営 ・・ 8
- 1　運営管理 8
- 2　組織強化・企画広報 9
- 3　連絡調整その他 12
- 4　ウィアノア 13

地域福祉事業 ・・・ 14
- 1　地域連携強化 14
- 2　啓発・スキルアップ 14
- 3　地域共励 16
- 4　手話講習会・点訳講習会 17

在宅福祉事業 ・・ 18
- 1　家事介護サービス等 18
- 2　車いす貸出 18
- 3　生活援護 19
- 4　紙おむつ支給 19

ボランティア活動推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 1　ボランティア活動普及 20
- 2　ボランティア活動助成 22
- 3　食事サービス助成 22

助成事業 ・・・ 23
- 1　障害者団体助成 23
- 2　地縁団体等助成 23
- 3　施設・専門機関等助成 23
- 4　区民活動助成 24
- 5　その他の助成 24

生活福祉資金貸付事務受託事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

受験生チャレンジ支援貸付 …… 26
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付…… 26
地域福祉権利擁護事業…… 26
福祉サービス利用支援…… 27
成年後見…… 28
リーガルサポート…… 31
障害者総合支援事業 …… 32
歳末たすけあい運動事業 …… 33
公益事業
1 高齢者就労等支援事業 …… 34
無料職業紹介所等 34
高齢者専門的技術訓練 35
2 要介護認定調査事業 …… 36
収益事業
1 緊急通報サービス紹介事業 …… 36

審議事項一覧…… 37
1 理事会審議事項 37
2 評議員会審議事項 39
3 評議員選任・解任委員会審議事項 40
4 大田区地域福祉活動計画推進委員会審議事項 40
5 地域協議会協議事項 41
6 助成金審査委員会審議事項 41
7 権利擁護業務推進委員会 41
8 市民後見活動推進部会 41

Ⅰ　プラットフォーム化を進める
重点事業

1　地域課題を共有・協議する場づくり

～「助けあいプラットフォーム事業」～

地域の福祉課題が複雑化・重層化する中、ひとつの団体だけでは解決困難な課題の「壁」があります。この「壁」を乗り越えるためには、地域住民、行政、社会福祉法人、区民活動団体、専門家などの関係機関（者）がそれぞれの強みを活かし、連携して解決に取り組む必要があります。

しかし、それぞれが考える課題や連携への理解に相違があるままでは、連携・協働はうまく進みません。そこで、社会や課題の変化を把握し、「地域の福祉課題を共有・協議するための場」づくりに取り組みました。多様な主体が、自発的に対等な立場で参加する場を地域のみなさまと一緒につくっていきます。

※　プラットフォームとは、基盤・基礎・土台という意味のほかに、「みんなが乗る舞台」という意味があります。

○　六郷地区での立上げ

六郷地区での関心が高く、大田区で策定された「おおた　子どもの生活応援プラン」から、今回のテーマを「子どもの課題を共有する場」としました。

【開催日】

平成 29 年 11 月 21 日、12 月 5 日、平成 30 年 2 月 6 日、2 月 20 日の全 4 回

【参加者】

○ 全４回 延 106 名

○ 自治会・町会、民生委員児童委員（主任児童委員）、青少年地区対策委員、小中学校、児童館、社会福祉法人、ＮＰＯ法人、地域包括支援センターなど

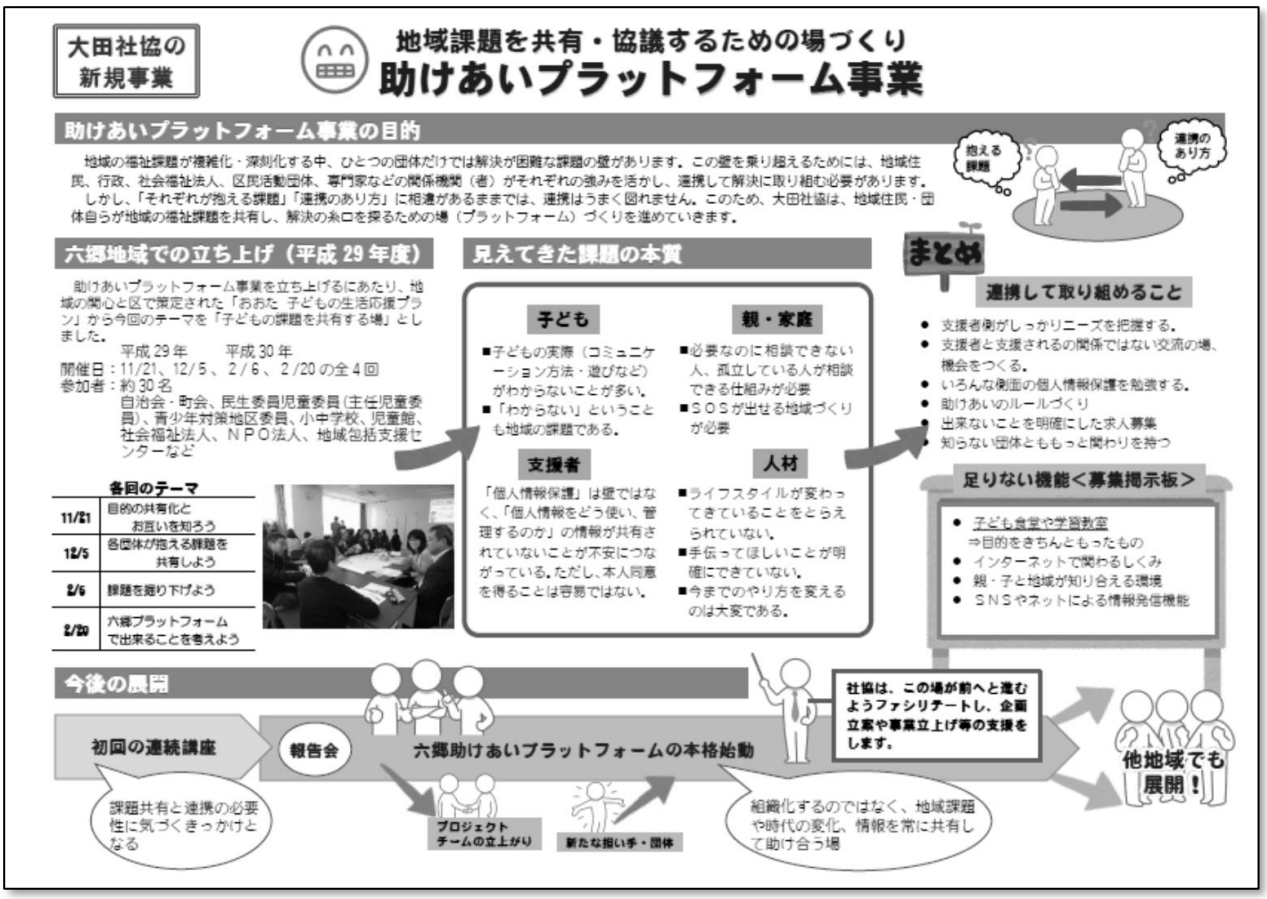
【会 場】

六郷地域力推進センター４階会議室

【内 容】

	日 時	テーマ
第１回	11 月 21 日 午前 10 時～正午	目的の共有化とお互いを知ろう
第２回	12 月 5 日 午前 10 時～正午	各団体が抱える課題を共有しよう
第３回	2 月 6 日 午前 10 時～正午	課題を掘り下げよう
第４回	2 月 20 日 午前 10 時～正午	六郷助けあいプラットフォームで出来ることを考えよう

○ 活動報告



2　地域担当制と地域福祉コーディネーター機能の整備

地域担当制は、大田区の４地域福祉課が管轄する地区（18 特別出張所）ごとに、当該エリアを担当する社協職員を配置し、地域の福祉課題の把握と大田社協の事業を適切に周知・説明できる営業マンとしての役割を担うため、蒲田地域福祉課管内をモデルに平成 28 年度から開始しました。平成 29 年度は、大森地域福祉課と糀谷・羽田地域福祉課管内に担当者を配置し、地区民生委員児童委員協議会（一部会・二部会）及び地域力推進地区委員会などに参加させていただきネットワークの強化に努めました。

また、「地域連携係」を新設し、「地域福祉コーディネーター」の３つの役割といわれている個別支援、地域支援、地域づくりをチームで対応する機能づくりに取り組み始めました。

平成 29 年度は、この機能のうち、「地域づくり」の役割を担うため、「助けあいプラットフォーム事業」を立ち上げました。

3　大田区社会福祉法人協議会の取り組み

大田区社会福祉法人協議会は、大田区内で社会福祉施設の経営など社会福祉事業を行っている社会福祉法人で組織しており、35 法人が加入しています。平成 29 年度は、福祉人材の育成を目的とした「おおた福祉カレッジ」事業等に取り組みました。

○ おおた福祉カレッジ

福祉従事者の現任研修、各種資格取得等支援のほか、福祉分野への就労支援など、大田区及び関係機関・団体と連携しながら重層的に展開していきます。

プログラム	内　容
資格取得支援	・介護職員初任者研修・知的障害者ガイドヘルパー養成研修 ・保育補助養成講習
中間的就労等働く支援	情報交換会
職員育成	法人内研修交流
就職面接会	ふくしのしごと市（平成 29 年 12 月 3 日実施）

○ 平成 29 年度の活動

第 1 回中間的就労に関する情報交換会 6 月 28 日 / 会場：大田区社会福祉センター

（１）「はたらくサポートとうきょう」のしくみや都内での取り組み状況等について

講師：社会福祉法人 大三島育徳会 常務理事　田中雅英 氏

（２）実践報告

報告者：社会福祉法人 大三島育徳会 地域公益活動室長　坂井祐 氏

（３） 情報交換

・区内の実践報告

報告者：社会福祉法人 徳心会 特別養護老人ホーム園長 辻井 智裕 氏

第１回全体会 ７月 12 日 / 会場：大田区社会福祉センター

（１） 中間的就労への取り組みについての実践報告

報告者：社会福祉法人三祉会 平和保育園 三谷 えり子 氏

社会福祉法人芳洋会 特別養護老人ホームサンライズ大泉 番場 隆一 氏

（２） 「おおた福祉カレッジ」について

（３） 情報交換

第２回全体会 11 月１日 / 会場：大田区社会福祉センター

（１） 講義「選ばれる職場となるために 今求められていること」

講師：全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会福祉人材対策特命

チームリーダー 社会福祉法人 六親会 常務理事 湯川 智美 氏

（２） 「おおた福祉カレッジ」について

（３） 情報交換

第３回全体会 2月9日 / 会場：社会福祉法人婦人の園

（１） 人材育成・確保・定着への取り組みについて

講義「ＴＯＫＹＯ働きやすい福祉の職場宣言事業」スタートアップセミナー

講師：東京都福祉保健局 生活福祉部 地域福祉推進課

統括課長代理（福祉人材対策担当） 原田 聡郎 氏

(2) 活動報告

４ 地域福祉計画推進事業×民生委員制度 100 周年記念事業

地域福祉の重要な担い手である民生委員の制度ができて 100 周年を迎えたことを記念して、大田区が毎年実施する「大田区地域福祉計画推進事業」とコラボして実施いたしました。（大田区と共催）

（１） 開催日及び会場

平成 29 年 12 月３日（日） 大田区産業プラザ PiO

（２） 事業内容（大田社会福祉協議会担当部分）

・「地域福祉サミット」へ会長がパネリストとして参加

・講演会 岡山ライトハウス理事長 竹内氏への講師謝礼等負担

・「ふくしのしごと市」開催 ・サロン等住民活動紹介ブースの開設

・後見等法律相談の実施 ・大田社協ブースの開設

福祉サミットの様子

ふくしのしごと市のポスターと様子

サロン活動のブースの様子

Ⅱ　各事業の実績

法　人　運　営

1　運営管理

（1）　理事会（詳細は、37 ページ）

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年５月 18 日 午後 3 時 30 分～	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
第２回	平成 29 年６月８日 午後 3 時～	大田区民ホール　アプリコ 地下展示室
第３回	平成 29 年９月 27 日	書面による議決
第４回	平成 29 年 10 月 18 日 午後 1 時 30 分～3 時	大田区社会福祉センター 4 階会議室
第５回	平成 30 年１月 22 日 午後 1 時～1 時 45 分	大田区民ホール　アプリコ 地下展示室
第６回	平成 30 年３月 28 日 午後 1 時～２時 15 分	大田区社会福祉協議会 6 階会議室

（2）評議員会（詳細は、39 ページ）

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年６月８日 午後１時 50 分～	大田区民ホール　アプリコ 地下展示室
第２回	平成 29 年 10 月 24 日 午前 10 時 30 分～11 時 15 分	大田区社会福祉センター 4 階会議室
第３回	平成 30 年３月 28 日 午後３時 00 分～４時 00 分	大田区社会福祉センター 4 階会議室

（3）　評議員選任･解任委員会（詳細は、40 ページ）

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年 10 月３日 午後２時～2 時 30 分	大田区社会福祉協議会 6 階会議室

（4）監事監査

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年５月９日 午後２時～4 時	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
第２回	平成 29 年 11 月 16 日 午後１時 30 分～	大田区社会福祉協議会 6 階会議室

（５）大田区地域福祉活動計画推進委員会（詳細は、40 ページ）

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年５月 15 日 午後２時～3 時	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
第２回	平成 29 年８月 30 日 午後２時～4 時	大田区社会福祉協議会 6 階会議室
第３回	平成 30 年２月 22 日 午後２時～3 時 40 分	大田区社会福祉協議会 6 階会議室

（６）地域協議会（詳細は、41 ページ）

	日　　時	会　場
第１回	平成 29 年５月 15 日 午後３時～４時	大田区社会福祉協議会 6 階会議室

２　組織強化・企画広報

（１）会員加入状況

① 会員数の推移

年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
会員数	3,969	3,823	3,792	3,585	3,517

② 会員会費収入の推移

年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
個人正会員	4,323,000	4,168,000	4,145,000	3,959,000	3,867,000
個人特別会員	444,000	372,000	302,000	232,000	222,000
団体賛助会員	405,000	354,000	346,000	299,000	315,000
団体特別会員	2,637,000	2,865,500	2,893,000	2,865,000	2,832,000
施設会員	451,000	398,000	401,000	401,000	379,000
合計	8,260,000	8,157,500	8,087,000	7,756,000	7,615,000

③ 平成 29 年度会員数及び会費の内訳

会員種別	会　員　数				会費収入
	継続会員	新規加入	計	金額(円)	構成比
個人正会員	2,806	238	3,044	3,867,000	50.8%
個人特別会員	17	3	20	222,000	2.9%
団体賛助会員	92	11	103	315,000	4.1%
団体特別会員	245	1	246	2,832,000	37.2%
施設会員	104	0	104	379,000	5.0%
合　計	3,264	253	3,517	7,615,000	100.0%

※会員数は、個人と団体、施設を合計した値

（２）寄附金収入の状況

寄附金は、地域福祉活動を推進するための事業資金として活用しています。

◇ 寄付金収入の推移

年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
金額	9,583,865	48,851,961	2,449,524	52,295,996	13,141,363

単位（円）

（３）広報紙「おおた社協だより」の発行

年４回発行し、自治会町会回覧や新聞折り込み、蒲田駅広報スタンドでの配布の他、障害者通所施設にポスティングを委託するなどにより、区内全域に配布しました。

１面と４面をカラーの紙面、大田社協の事業に関連のある方々にも登場いただき、参加型の「おおた社協だより」とし、多くのみなさまに手に取っていただけるような紙面づくりを心掛けました。

蒲田駅広報スタンド

	発行部数	配 布 方 法
第 72 号	36,500	自治会町会回覧・蒲田駅広報スタンド・関係機関窓口掲出等
第 73 号	36,500	自治会町会回覧・蒲田駅広報スタンド・関係機関窓口掲出等
第 74 号	305,000	新聞折込・ポスティング・関係機関窓口掲出等
第 75 号	170,000	新聞折込・関係機関窓口掲出等

（4）ホームページ

年間のアクセス数		47,097 件
	1 日平均	129 件
年間のツイート数		167 件

平成 28 年 3 月に閲覧性等を向上させるため、ホームページのリニューアルを行いました。平成 29 年度は、新しくなったホームページとあわせ、インターネットを活用したコミュニケーションツールにおいても地域での福祉活動の様子を発信してきました。

３　連絡調整その他

（１）大田区社会福祉法人協議会

区内の社会福祉法人が専門分野の枠を超えて連携・協働する基盤づくりを進めました。

① 幹事会及び作業部会

幹事法人 （5 法人）	大田区社会福祉協議会、池上長寿園、大田幸陽会、大洋社、有隣協会
幹 事 会	9 回開催（全体会の内容、プロボノプロジェクト、今後のあり方について等）
作業部会	11 回開催（おおた福祉カレッジの取り組み方法について　等）

② 全体会　　3 回開催

③ おおた福祉カレッジ

福祉人材の確保・育成・定着を目的に、法人協議会の全体事業として実施しました。

事　業	内　容
中間的就労に関する情報交換会	6 月 28 日実施 中間的就労に関する先駆的な取り組みの実践報告と情報交換会 参加法人　8 法人
ふくしのしごと市（相談・面接会）	12 月 3 日実施 来場者 152 名、当日面接 70 名。
資格取得支援	「介護職員初任者研修」「知的障害者ガイドヘルパー養成研修」「保育補助養成講習」を実施しました。また、低所得者を対象に、無料で受講できるよう支援しました。
法人内研修交流	各法人が実施する内部研修に、他法人の職員にも参加を呼びかけました。

（２）地域福祉計画進事業×民生委員制度創設 100 周年記念事業

① 日時　平成 29 年 12 月 3 日（日）

② 場所　大田区産業プラザ PiO

③ 大田社協企画事業等

・「地域福祉サミット」へ会長がパネリストとし参加

・講演会　岡山ライトハウス理事長　竹内氏への講師謝礼等負担

・「ふくしのしごと市」開催

・サロン等住民活動紹介ブースの開設

・後見等法律相談の実施

・大田社協ブースの開設

（３）災害対策

① 大田区災害ボランティアセンター設置・運営訓練

災害ボランティアセンターは、災害時に被災地に設置される災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。大田区の地域防災計画では、災害ボランティアセンターは、大田区と社会福祉協議会が協力して設置することになっています。

○ 開催日　　平成 30 年 1 月 11 日（火）
○ 会場　　大田区民ホール　アプリコ
○ 参加者数　39 人

② 九州北部豪雨被災地視察

平成 29 年 7 月に発生した九州北部豪雨被災地を視察しました。

○ 視察日　　平成 29 年 9 月 9 日（土）～9 月 11 日（月）
○ 参加者　　大田区職員 3 名、区民活動支援施設蒲田の職員 1 名
　　大田区社会福祉協議会職員 1 名
○ 視察先　　福岡県朝倉市
○ 視察項目　災害状況の調査及び災害ボランティアセンター運営の視察

４　ウィアノア

（１）おおたスマイルプロジェクト（れいんぼう事業）

地域協働型連携事業として、区内の社会福祉法人が連携して地域の課題解決に取り組みました。

① 連携法人
　社会福祉法人大洋社・池上長寿園・大田幸陽会

② 活動内容
- ひとり親家庭の児童・生徒を対象として、学習や健康、職場体験などの様々な活動を通じて「生きる力」を育む取り組みを行いました。
- 児童・生徒が地域の活動に参加するプログラムを計画し、地域住民や団体と交流を図る取り組みを行いました。

	参加人数		実施回数
れいんぼう大森	前期	13 名	14 回
	後期	10 名	13 回
れいんぼう久が原	前期	13 名	14 回
	後期	17 名	14 回

地　域　福　祉　事　業

1　地域連携強化

（1）住民交流活動拠点（居場所）の整備、推進

地域の住民の方が日常的に集う居場所の安定的な運営を支援しました。

・設置数　6 か所

（2）ふれあい・いきいきサロン活動の推進

サロン活動団体に対して情報提供や相談支援、保険料の助成を行いました。

・助成数

	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
活動推進助成	35 団体	48 団体	47 団体	51 団体	60 団体
保険料助成	48 団体 延 16,953 名	52 団体 延 13,762 名	53 団体 延 19,684 名	58 団体 延 20,817 名	66 団体 延 21,016 名

（3）民生委員児童委員自主活動支援

地域の課題について、地区民生委員児童委員協議会（地区民児協）単位で取り組むための経費の一部を支援しました。

2　啓発・スキルアップ

（1）腕一本でできる目からウロコの介護講座

介護者の身体的負担を軽減する介護方法をテーマにした講座を実施しました。

日　　時	会　場	受講者
6月 20 日　午後 1 時～4 時	大田区民センター	4 名

（2）目からウロコのコミュニケーション術

男女の脳における認識の仕方の特性や価値観等のちがいを踏まえたコミュニケーション講座を開催しました。

	日　　時	会　場	受講者
第 1 回	7月 20 日　午後 1 時 30 分～4 時	大田区社会福祉センター	30 名
第 2 回	1 月 26 日　午後 1 時 30 分～4 時	大田区社会福祉センター	20 名

（３）傾聴講座

傾聴(相手の話をそのまま受け止めながら聴くこと)のスキルに関する講座を開催しました。

	日　時	会　場	受講者
第１回	６月 22 日 午後１時 30 分～4 時 30 分	大田区社会福祉センター	21 名
第２回	10 月 19 日 午後１時 30 分～4 時 30 分	大田区社会福祉センター	18 名

（４）介護ワンポイント講座

介護に関するスキルの習得をめざす講座を実施しました。

日　時	テーマ	受講者	会 場
６月 14 日　午後１時 30 分～３時 30 分	手軽な清潔ケア	３名	大田区民センター
12 月 12 日　午後１時 30 分～３時 30 分	排泄ケア	17 名	
３月　２日　午後１時 30 分～３時 30 分	事故予防	２名	

（５）健康生活支援講習（日本赤十字社との共催）

介護技術（寝返り・着替え・車いす等）に関する講習会を実施しました。

日　時		受講者	会　場
５月 10 日	午前 10 時～午後３時	18 名	大田区民センター
８月　４日		11 名	
12 月　７日		18 名	
３月　６日		５名	

（６）幼児安全法（日本赤十字社共催）

① 幼児安全法支援員養成講習（３日間 15 時間・年３回）

【内容】 子どもの成長と発達、起こりやすい事故の予防や手当、看病等に関する講座を開催しました。

日　時		受講者	会　場
５月 16 日～18 日	午前 10 時～午後３時	７名	大田区社会福祉センター
８月　１日～　３日		18 名	
11 月 13 日～15 日		５名	

② 幼児ワンポイント講習

【内容】子どもに起こりやすい事故の予防や手当等に関する講座を開催しました。

日　時		受講者	会 場
4月15日	午前10時～正午	14名	大田区社会福祉センター
6月10日		20名	
9月　6日		4名	
10月17日		3名	
1月18日		8名	
2月17日		4名	

（7）救急法（日本赤十字社共催）

救急法基礎講習（1日5時間・年2回）

【内容】心肺蘇生、ＡＥＤの使用方法、気道異物除去方法等に関する講座を開催しました。

日　時		受講者	会 場
7月25日	午前10時～午後4時	22名	大田区社会福祉センター
11月22日		24名	

（8）介護職員初任者研修(通学)

東京都指定の介護職員初任者研修を実施しました。

【内容】介護の業務に従事する方が、基本的な介護業務を安心して行えるよう研修を実施しました。

日　時	受講者	会 場
1月6日～3月21日(23日間)	19名	①大田区社会福祉センター ②大田区民センター

3　地域共励

（1）心身障害者レクリエーション事業

心身に障害のある方とご家族を、日帰りバス旅行に招待しました。

・実施日　3月3日

・行　先　静岡県沼津方面

・内　容　イチゴ狩り、沼津港深海水族館等

・参加者　110名（ボランティア　9名含む）

（２）敬老の日祝品等贈呈事業

健康と長寿を祈念して、敬老の日の前後に、事業年度中に 88 歳及び 100 歳以上の方に区内の小学生が作ったメッセージカードを添えて、祝い品等を贈呈しました。

対 象	人 数	内　　容
88 歳	2,692 名	① 区内共通商品券（2,000 円） なお、施設入所者は、現金 2,000 円 ② 小学生からのメッセージカード
100 歳以上	346 名	① 現金 1 万円 ② 小学生からのメッセージカード

（３）児童見守り激励事業

季節の節目の中で、地域社会全体で施設入所児童に対し、慰労や激励を通じて、社会連帯の意識を高めていくことを目標に取り組みました。

事　業	趣 旨 等	実施状況
プレゼント贈呈	こどもの日とクリスマスに、母子生活支援施設と児童養護施設（4 か所）で生活している児童個人に贈呈	子どもの日　127 名 クリスマス　138 名
共用備品贈呈	母子生活支援施設と児童養護施設（４か所）に、入所者が利用する玩具を贈呈	施設の希望に基づき、備品を贈呈しました。
入学祝品贈呈	生活保護世帯で、小学校、中学校に入学する児童に祝い品を贈呈	125 名の児童に、図書カード（5 千円）を贈呈しました。

４　手話講習会・点訳講習会

（１）手話講習会（大田区受託事業）

１年間（40 日）の初級・中級・上級クラスを実施しました。

	修了者		
	昼の部	夜の部	計
初 級 ク ラ ス	38 名	38 名	76 名
中 級 ク ラ ス	26 名	29 名	55 名
上 級 ク ラ ス	19 名	18 名	37 名

（２）点訳講習会（大田区受託事業）

点訳の基礎的なスキルの習得を目的として、入門・初級、各 11 回開催しました。

修　了　者	入 門	8名
	初 級	5名

在　宅　福　祉　事　業

1　家事介護サービス等

（1）虹のサポートおおた（日常家事・軽度介護サービス）

日常的な家事（掃除や洗濯、買い物等）が、身体的な事情により自分で行うことが難しい方に、ボランタリーな精神を基調として、有償でサポートしました。

利用料金（1時間） ※別途交通実費・事務手数料	日常家事	800円
	軽度介護	880円
延利用件数		586　件
延利用時間		3,811時間

（2）虹のサポートおおた　(産前・産後家事援助サービス)

臨月から出産後2か月までの方を対象として、掃除や洗濯等日常家事サービスを提供しました。

利用料金(1時間) ※別途交通実費・事務手数料	800円
延利用件数	180件
延利用時間	967時間

（3）ほほえみ訪問事業

大田区に居住している概ね65歳以上の方や、心身に障害がある方の自宅に、大田社協に登録した「協力者」が定期的に自宅を訪問し、安否の確認、不安感や孤独感等の緩和や、福祉サービスの情報の提供等を行いました。

訪問回数	893回
利用者数	46人
協力者数	23人

平成30年3月31日現在

2　車いす貸出

（1）　車いす無料貸出

病気やケガなどによる緊急時や、余暇活動等で一時的に車いすを必要とする方に対して、最長2か月間無料で貸出しを行いました。

・年間貸出件数　835件　　・照会等　2,346件

（２） 車いすステーション事業

大田区内の企業等の協力を得て車いす無料貸出しの拠点（車いすステーション）として、最長１か月間無料貸出しを行いました。

・ 車いすステーション　　25 か所（平成 30 年 3 月 31 日現在)

・ 年間貸出件数　　531 件

３ 生活援護

（１）補装具支給事業

大森、調布、蒲田、糀谷・羽田の４地域福祉課を通じて、必要とする方に杖や先ゴム等の消耗品を配布しました。

品 名	数 量
Ｔ字杖	105 本
Ｔ字杖先ゴム	30 個
伸縮型杖	375 本

（２） 生活困窮者支援事業

生活保護の給付は受けていないが、緊急の支援の必要性が高い生活困窮者に、当座の食糧を支給しました。

・支給実績　　201 回（317 セット分）

４ 紙おむつ支給

（１）心身障害者紙おむつ支給事業

重度心身障害者手当等を受給している３歳から 64 歳までの方に、紙おむつを年間４回（５月・８月・11 月・２月）支給しました。紙おむつは 36 種類用意しました。

・支給実績　 919 件

ボランティア活動推進事業

1 ボランティア活動普及

（1）需給調整・相談助言

ボランティア活動紹介や、活動に関する相談等に対応しました。

ボランティアの紹介依頼に基づく調整		73 件
①	高齢施設	55 件
②	障害者施設	12 件
③	学校・児童	3 件
④	保育園	3 件
広報紙による活動紹介		230 件

（2）ボランティア・区民活動の参加状況等

年度		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
ボランティア登録	個人	212 人	227 人	261 人	270 人	271 人
	団体	70 団体	75 団体	77 団体	82 団体	102 団体
ボランティア保険加入者数		6,323 人	6,003 人	5,248 人	5,518 人	5,216 人

（3）広報紙の発行

広報紙「ボランティアコミュニケーション」を、隔月で年間６回（1 回 6,500 部～7,000 部）発行し、行政機関、福祉関係団体、区内の企業等の窓口を通じて、ボランティア活動の普及啓発を図りました。

（4）講座・体験活動等

地域の関係団体や福祉施設等と協力して、ボランティア活動に関する入門講座や夏休み期間等を利用した活動体験等を行いました。

① ボランティア入門講座

日　時		内　容	受講者	会場
5月 17日	午後1時30分 ～3時30分	はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～	8名	大田区 社会福祉センター
11月19日	午後2時～4時	車いすクリーニングボランティア	8名	特別養護老人 ホーム蒲田
12月6日	午前10時～正午	はじめてのボランティア ～ボランティア活動の初めの一歩～	24名	大田区 社会福祉センター
2月14日	午後2時～4時	私にもできる！ コミュニティスペース	12名	

② ボランティア活動体験事業

夏季の期間を利用して、福祉施設やＮＰＯ団体等と協力して活動プログラムを設定して、学生を中心にボランティア活動の機会を提供しました。

活動プログラム数	123種
参　加　者　数	200名

③ 子ども手話教室

幼児から中学生までを対象に開催しました。

日　時		内　容	受講者	会場
8月23日	午後1時30分 ～ 3時30分	はじめての手話 自己紹介や簡単な単語を覚える。	10名	大田区社会 福祉センター
8月24日		ディズニーソングを手話で歌う	15名	
12月16日	午前10時～正午	クリスマスソングを手話で歌う	8名	

④ 災害時高齢者生活支援講習（１日２時間・年４回）

日　時		内　容	受講者	会場
6月1日	午後2時 ～4時	避難所生活における不自由な生活から、高齢者等を守るためのスキルを学ぶ。	15名	大田区社会 福祉センター
8月24日			3名	
11月8日			12名	
2月20日			3名	

⑤ 施設等ボランティア担当者研修会

日　時	平成 29 年 5 月 24 日(水) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分
会　場	大田区社会福祉センター
受講者	福祉施設職員等　 12 名

⑥ 福祉体験学習用器材の貸出等

「高齢者疑似体験セット」、「妊婦体験セット」や車いす、白杖、点字器等を用意して、学校や企業等での学習、研修用の教材として貸し出しいたしました。

・貸出件数　　71 件

2　ボランティア活動助成

（1）ボランティア活動助成事業

ボランティア活動の振興を目的として、大田区内で 3 か月以上の活動実績を有する等、一定の条件を満たす任意団体に対して活動資金を助成しました。

・助成数　　51 団体
・助成総額　3,889,918 円

3　食事サービス助成

（1）食事サービス助成事業

大田区が定めた「大田区社会福祉協議会が行う食事サービス助成事業補助要綱」に基づき、65 歳以上又は一定の障害認定を受けている方を対象として食事サービス活動を行うボランティア団体又は個人に経費の一部を助成しました。

・助成団体数　　個人 1 名を含む 8 団体
・助成総額　　4,643,100 円（ 10,467 食分）

助　成　事　業

1　障害者団体助成

（1）心身障害者団体運営費助成

大田区から補助金を受けて、団体の運営経費に対して助成しました。

・助成数　　8 団体（総額　1,300,000 円）

（2）障害者団体レク行事助成

大田区から補助金を受けて、団体のレクリエーション行事の経費に対して助成しました。

・助成数　　6 団体（総額　2,024,000 円）

（3）その他の助成

障害者団体の行事の運営に協力するボランティアに要する経費等について助成しました。

・助成数　　5 団体　（総額　　717,000 円）

2　地縁団体等助成

（1）シニアクラブ助成

シニアクラブの活動に対して、活動費等の助成をしました。

・単位シニアクラブ　　158 団体（総額 2,371,800 円）

・大田区シニアクラブ連合会

民踊大会等行事助成　　2 件　（総額　700,000 円）

研修会費用助成（含:ブロック）　　2 件　（総額　500,000 円）

（2）青少年対策地区委員会助成

18 地区の青少年対策地区委員会の活動に助成しました。

・1 地区 10 万円　　(総額　1,800,000 円)

3　施設・専門機関等助成

（1）福祉施設等地域交流活動助成

各地域の施設が、自主的に行う「地域に開かれた施設作り」を目的とした活動に要する経費について助成しました。

・特別養護老人ホーム等　　32 施設（総額　1,867,940 円）

・私立保育園　　15　園（総額　　510,000 円）

（２）児童レクリエーション助成

児童養護施設が主催する入所児童に対するレクリエーション活動に要する経費を助成しました。

・助成数　　２施設　（総額　　870,000 円）

（３）その他の助成

大田区内で活動しているＮＰＯ団体や専門職団体等に対して、活動費等の助成を行いました。

・助成数　　７団体（総額　　234,000 円）

４　区民活動助成

（１）区民活動助成

大田区内において、区民活動を基調として、様々な生活課題に対する区民の問題意識の啓発や課題の解決に向けた活動を、３か月以上取り組んでいる団体を対象に、活動経費を助成しました。

・助成数　　６件（総額　　600,000 円）

５　その他の助成

（１）更生保護関係団体助成

「社会を明るくする運動」等について、経費を助成しました。

・助成数　　２団体（総額　　270,000 円）

生活福祉資金貸付事務受託事業

1 生活福祉資金貸付（東京都社会福祉協議会受託事業）

民生委員児童委員と連携しながら、低所得世帯等に対して資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした貸付事業です。

資金の貸付と債権管理等は、東京都社会福祉協議会で行っており、大田社協は、貸付に関する事務手続きや、借受人等から寄せられる相談への対応等を担当しています。

(1) 延相談件数　　2,101 件

(2) 貸付決定件数　　57 件

資金の名称		件数	貸付決定金額
福祉資金		53	127,737,000 円
	教育支援資金	42	121,789,000 円
	技能習得資金	2	2,188,000 円
	転宅資金	2	594,000 円
	葬祭費用	1	500,000 円
	障害者用自動車購入資金	1	2,282,000 円
	生活保護世帯エアコン等購入資金	5	384,000 円
緊急小口資金		3	228,000 円
不動産担保型生活資金		1	******円
総合支援資金		0	0 円
合　　計		57	127,965,000 円

・　貸付決定金額には、卒業までの授業料のように、将来必要となる資金分も含まれています。

・　不動産担保型生活資金は、担保額まで継続して借入可能なことから、表の「貸付決定金額」から除外しています。新規の 1 件を含め継続貸付中世帯は、8 件です。

受験生チャレンジ支援貸付

1　受験生チャレンジ支援貸付（大田区受託事業）

低所得世帯の中学３年生や高校３年生等の塾代や高校・大学等受験料について、無利子で貸し付けを行いました。高校・大学等に入学した場合、申請により返済が免除されます。

貸付相談件数	2,269 件
貸付件数	400 件

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付

1　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

（東京都社会福祉協議会受託事業）

ひとり親家庭で、区が実施する訓練促進給付金の支給を受ける方を対象に、入学準備金及び就職準備金の貸付申請を受け付けました。

相談・申請件数		４件
	入学	４件
	就職	０件

※　資格取得から１年以内に就職し、５年間就業継続した場合、申請によって返済が免除されます。

地域福祉権利擁護事業

1　地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会受託事業）

軽い認知症や知的障害、精神障害があるものの、本事業の契約内容を理解できる状態の方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。

・契約件数　43 件（平成 30 年３月末現在）

新規：11 件　終了：８件（後見等移行４件、区外転居１件、死亡３件）

福 祉 サ ー ビ ス 利 用 支 援

1 利用者サポート

成年後見制度等権利擁護に関する相談や、死後の対応等関連分野に関する相談について、成年後見センター窓口で対応しました。

・窓口対応件数

年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
成年後見	1,255	1,396	1,262	1,453	1,906	2,507
遺言相続等	479	474	617	439	672	541
計	1,734	1,870	1,879	1,892	2,578	3,048

2 専門職等による無料相談

	相談員	開催日	活動実績
法律相談	弁護士	第１～４火曜日 午前 10 時～正午	開催回数　44 回 相談件数　100 件
公証相談	公証人	第３木曜日 午前 10 時～正午	開催回数　12 回 相談件数　28 件
精神障害者家族等電話相談	精神障害者家族連絡会	毎週土曜日 午後１時～午後４時	開催回数　49 回 相談件数　36 件

3 証書等預かりサービス

60 歳以上の方等を対象として、定期預金証書等重要な書類について、大田社協が寄託契約を結んでお預かりしました。

・契約件数　　5 件（平成 30 年 3 月末現在）

4 支払い代行サービス

身体的な事情により外出が困難な方と委任契約を結び、預貯金の払い戻しや福祉サービス利用料の支払い等を支援しました。

・契約件数　　9 件（平成 30 年 3 月末現在）

成　年　後　見

大田区社会福祉協議会は、大田区の成年後見制度推進機関として、成年後見制度、権利擁護活動、相談事業などを実施しました。

1　相談事業

（１）　成年後見相談件数

・相談件数　　2,507 件

（２）　後見人等候補者紹介件数

・専門職団体への依頼件数　61 件

（３）　専門相談等

リーガル・サポート東京支部（司法書士の団体）との連携による定期的な無料相談のほか、高齢者・障がい者のための相談会を実施しました。

	相談員	活動実績
成年後見制度専門相談	司法書士	開催回数　32 回 相談件数　53 件
高齢者・障がい者のための成年後見相談会		9 月 2 日 相談件数　22 件

※「成年後見制度専門相談」は、第１・２・４木曜日（午前 10 時～正午）

2　講演会

第二東京弁護士会と協力して開催。講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。

日　時	内　容	受講者	会 場
6 月 3 日 午前 10 時～正午	「老いじたく はじめの一歩」 ～成年後見制度と遺言活用術～	65 名	大田区 社会福祉センター
1 月 31 日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	「知っておきたい！老いじたくのあれこれ」	100 名	大田区消費者 生活センター

3　成年後見人養成講座

親族で成年後見人等を受任することを検討されている方を対象として、後見業務の経験を持つ司法書士による講座を開催しました。（各回、3 時間の講座）

	内　容	日　程	受講者	会場
入門コース	成年後見制度のしくみ	7 月 22 日	14 名	大田区 社会福祉センター
	相続等関連分野の法律	11 月 21 日	11 名	
	その他	3 月 3 日	13 名	
実務コース	申立書の書き方	7 月 29 日	15 名	
	成年後見人の職務	11 月 21 日	9 名	
	裁判所への報告他	3 月 10 日	9 名	

4　法人後見業務

成年後見人等受任状況

	28 年度末	29 年度新規	29 年度終了	29 年度末	備考
法定後見業務	21 件	6 件	5 件	22 件	
後見監督　※	3 件	5 件	0 件	8 件	
任意後見契約	8 件	0 件	0 件	8 件	発効 1 件

※　東京都内では、社会貢献型後見人養成講習を経て、家庭裁判所から選任された成年後見人を、「社会貢献型後見人」と称しています。大田社協は、社会貢型後見人の業務を監督する成年後見監督人に就任しています。

5 社会貢献型後見人養成

（1）　実務研修等

実務研修受講者や、すでに「社会貢献型後見人」として活動している成年後見人に対して、フォローアップ研修等を行いました。

日　　時	内　　容	講 師
6 月 14 日 午後 1 時～4 時 15 分	後見人の倫理・後見人によるトラブル事例	司法書士
6 月 28 日 午後 2 時 30～5 時 15 分	消費生活相談の実態と対応 認知症サポーター養成講座	弁護士 地域包括支援センター
8 月 2 日 午後 1 時～ 4 時 30 分	身上監護を適切に進めるための事業者・親族との連携 高齢者、障害者等から寄せられる相談事例	社会福祉士
8 月 23 日 午後 1 時 30 分～3 時	高齢者虐待	大田区
10 月 11 日 午後 1 時～4 時 15 分	死後事務・相続、遺言について	弁護士
10 月 25 日 午後 1 時 30 分～2 時 30 分	福祉、年金、医療等の窓口について	大田区
12 月 13 日	施設見学	特別養護老人ホーム 好日苑

(2) 基礎講習

基礎的な知識を習得するため、24.5 時間の講習を実施しました。

・受講者　　5 名

日　時		内　　容	講 師
1月17日	午後 1 時～ 2 時	オリエンテーション	
	午後 2 時～ 5 時	成年後見制度の基本理念と概要	司法書士
1月24日	午後 1 時～5 時	被後見人等への支援の基本的な視点 支援のための法律知識（民法等）	弁護士

2月 7日	午前10時～正午	障害の理解と対象者理解(認知症)	社会福祉士
	午後1時～3時	障害の理解と対象者理解(精神障害)	精神科医
2月14日	午前10時30分～正午	障害の理解と対象者理解(知的障害)	大田区手をつなぐ育成会
	午後1時～4時	本人を支える制度と社会資源(身上監護を含む)	社会福祉士
2月21日	午後1時～2時30分	コミュニケーション演習(一般的)	社会福祉士
	午後2時45分～4時45分	専門職後見人からの実践レポート(ケーススタディ)	弁護士
2月28日	午前9時～正午	様々な場面における成年後見人としての対応演習	司法書士
	午後1時～2時	社会貢献型後見人(市民後見人)の活動報告	社会貢献型後見人
	午後2時15分～2時45分	効果測定(小テスト)	

6 公証週間特別講演会

公証週間（10 月 1 日～7 日）に、公証役場と共催して特別講演会と個別相談会を開催しました。

日　　時	内容・受講者等	会　場
10 月 5 日 午後1時30～4時30分	安心できる人生のエンディングの設計 参加者 120 名　無料相談　12 件	大田区消費者生活センター

7 遺言公正証書等作成支援事業

遺言公正証書を作成するとき必要となる証人を確保できない方のために、無料で証人を派遣しました。

・証人派遣件数　39 件

8 職員講師派遣

自治会町会、行政機関等の依頼を受けて、成年後見等権利擁護に関することについて、大田社協職員を講師として派遣しました。

・派遣回数　25 回

リ ー ガ ル サ ポ ー ト

1 つなが～る講座

社会福祉法人池上長寿園、第二東京弁護士会と連携して、池上長寿園が運営する地域包括支援センター(８か所)が担当する地域の中で、「老いじたく」や「死後の事務」等に関するセミナーや弁護士との懇談会・個別相談を実施しました。

・開催回数　８回(参加者　102 名 ・ 個別相談 12 件)

2 司法書士による区民のための公開講座

東京司法書士会大田支部と共催で、成年後見制度等に関する講演会と無料相談会を開催しました。

日　　時	内容・受講者等	会　場
2月 24 日 午後2時～5時	備えて安心　成年後見と相続・遺言 参加者 73 名　無料相談　17 件	東京司法書士会 大　田　支　部

3 ファミリー法律相談

大田区立消費者生活センターと共催し、第二東京弁護士会の協力を得て、無料法律相談会を開催しました。

開 催 日	内　　容	相談件数	会　場
3月 8 日	家庭生活の中で生じる様々な法律問題に関する相談	24 件	消費者生活センター

4 福祉従事者のための専門相談

第二東京弁護士会と協力して、福祉従事者を対象として、業務に関する内容の無料法律相談を定期的に開催しました。

相談員	開催日	活動実績
弁護士	第４金曜日午後３時～５時	開催回数　６回 相談件数　９件

5 福祉従事者向け法律講座

第二東京弁護士会と協力して開催。講師は同会に所属する弁護士が交代で担当しました。

開催日	内　　容	参加者	会　場
6 月 20 日 午後 3 時～4 時 30 分	今さら聞けない成年後見制度 ～あなたの知らない後見人の世界～	36 名	大　田　区 社会福祉センター
10 月 19 日 午後 3 時～4 時 30 分	今さら聞けない死後のあれこれ ～おさえておきたいポイント～	30 名	田園調布医師会館
12 月 13 日 午後 3 時～4 時 30 分	今さら聞けない保証人のあれこれ ～おさえておきたいポイント～	29 名	新井宿特別出張所
3 月 14 日 午後 3 時～4 時 30 分	今さら聞けない弁護士のあれこれ ～相談のタイミング、つなぎ方～	17 名	大　田　区 社会福祉センター

障害者総合支援事業

1 同行援護・居宅介護事業

① 同行援護

同行援護の支給決定を受けた方と契約により、ガイドヘルパーを派遣し、移動時に必要な視覚的情報の支援（代筆・代読を含む）と移動の支援を行いました。

サービス提供時間	27,583.5 時間
月平均利用者数	76.7 名/月

② 居宅介護

居宅介護の支給決定を受けた方と契約により、ガイドヘルパーを派遣して、通院のための移動の支援を行いました。

サービス提供時間	996.5 時間
月平均利用者数	8.1 名/月

③ 月平均活動ヘルパー数　　58.1 名/月

2 同行援護従業者研修（一般課程）

視覚障害者のガイドヘルパーを養成するため、東京都障害者居宅介護従業者基礎研修等事業実施要綱等に基づき、研修（講義 10 時間・演習 8 時間）を開催しました。

研修期間	定員	申込者	修了者
11 月 28 日～30 日	16 名	39 名	16 名

3 重度訪問介護事業

重度の肢体不自由により常時介護を必要とする重度訪問介護の支給決定を受けた方と契約により重度訪問介護のサービスを提供しました。

サービス提供時間	2,118.0 時間
月平均利用者数	2 名/月
平均活動ヘルパー数	2 名/月

歳末たすけあい運動事業

自治会町会、民生委員児童委員協議会、行政等のご協力のもとで、「歳末たすけあい運動」に取り組みました。寄せられた募金の中から、在宅で要介護 5 の方を介護されているご家族や重度障害のある方に見舞金をお渡しました。

	金　額	内　容　等
募金総額	45,358,301 円	
見舞金	5,855,000 円	① 在宅で要介護 5 の方を介護している家族 ・金 5,000 円 ・499 名　計 2,495,000 円 ② 在宅で生活されている重度障害のある方 ・金 5,000 円 ・672 名　計 3,360,000 円
事務費	4,533,484 円	募金袋、ポスター印刷代等
都共募納付金	34,969,817 円	東京都共同募金会に納付しました。 なお、次年度に同額が大田社協に配分され、地域福祉活動の資金に充当されます。

公　益　事　業

1　高齢者就労等支援事業

（1）無料職業紹介事業等

概ね 55 歳以上の方を対象に、就業及び多様な地域活動等に対応できる拠点として事業を実施しました。

① 無料職業紹介事業（平成 24 年 2 月開設）

		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
①	求人開拓（件）	1,019	1,447	1,590	1,978	2,664
②	求人開拓人数（人）	2,769	3,795	3,435	4,339	6,796
③	新規求職者（人）	462	526	559	645	678
④	再来求職者（人）	969	987	1,456	1,512	1,347
⑤	延来所者数（人）	1,431	1,513	2,015	2,157	2,025
⑥	就職者数（人）	217	238	244	246	275
⑦	就職率（％）（⑥／③×１００）	47.0	45.2	43.6	38.1	40.6

② 就業促進事業（参加者総数 5,863 人）

ア 合同就職面接会

求人依頼のあった企業等と求職者のマッチング事業を実施しました。また、東京都しごと財団、大田区シルバー人材センター、ボランティアセンターによる各団体の事業の紹介や情報提供、相談を実施しました。

日　時	企業数	来場者	延面接者	就職者	会　場
9 月 29 日	19 社	49 名	72 名	15 名	産業プラザ
2 月 8 日	14 社	53 名	71 名	21 名	大田区民ホールアプリコ

イ ミニ就職面接会

予約制により、求人依頼の多い清掃・警備・介護等の企業を中心にマッチング事業を実施しました。

日　時	企業数	応募者	延面接者	就職者	会　場
5 月 30 日	7 社	17 名	19 名	7 名	大田区 社会福祉センター
7 月 19 日	5 社	9 名	9 名	3 名	
11 月 21 日	5 社	7 名	9 名	2 名	
3 月 22 日	7 社	19 名	24 名	7 名	

ウ 再就職支援セミナー

就職活動や再就職する際に必要な知識や心構えを内容としたセミナーを実施しました。

日　時	テーマ	参加者数	会　場
5 月 15 日	高齢期の働き方	20 名	大田区社会福祉センター
9 月 20 日	履歴書の書き方、面接の極意	19 名	
9 月 25 日		13 名	
11 月 20 日	高齢期の働き方	20 名	
1 月 29 日	履歴書の書き方、面接の極意	26 名	
1 月 31 日		15 名	

③ 多様な働き方に対する支援事業

社会参加活動等、多様な働き方を希望する方に対しての相談を行っています。

・ 相談者数 480 名

（2）高齢者専門的技術訓練

保育施設や介護施設への就労を希望する高齢者に対して、専門的な講座により、実践的な技術・能力習得の機会を提供し、実習終了後には就労面接会を開催し就労に向けた総合的な支援を行いました。

① 介護施設職場体験セミナー

日 時	内　容	参加数	会　場
9 月 22 日 (3 時間)	①講話　高齢施設での福祉の仕事について ②施設見学 ③認知症について	12 名	特別養護老人ホーム たまがわ

② 保育補助員養成講習会

日 時	内　容	参加数	会　場
11 月 27 日 ～ 12 月 1 日 （5 日間）	○座学(13 時間) ・子どもとの暮らしとケア ・心の発達過程と保護者のかかわり 他 ○実習(3 時間) ・保育所見学実習	19 名	○座学 大田区社会福祉センター ○実習 キッズな大森 私立島田保育園

２　要介護認定調査事業

介護保険法に基づく、要介護認定調査を自治体から受託し実施しました。

	件 数	備　　考
受託件数	1,830 件	
大田区	1,796 件	新規 450 件　更新 995 件　区分変更 351 件
他区市町村	34 件	品川区等 18 自治体から依頼

収　益　事　業

1　緊急通報サービス紹介事業

緊急通報サービスを提供する事業者に対して、そのサービスを希望する住民を紹介します。利用希望者と当該事業者間で利用契約が結ばれたときは、当該事業者から大田社協に紹介料が支払われます。収益は、社会福祉事業等の資金に充当しています。

・事業実績　　15 件 (収入額 162,000 円　@10,800-)

※ この事業は、社会福祉法に規定する「収益事業」に基づき実施しています。法人税法にも「収益事業」が規定されていますが、税法上の概念とは異なります。

1　理事会審議事項

第　1　回		
開催日時		平成 29 年 5 月 18 日（木）午後 3 時 30 分～
会　　場		大田区社会福祉協議会　6 階会議室
議案等	第 1 号議案	新役員（案）について
	第 2 号議案	定時評議員会の招集について
	第 3 号議案	経理規程の全部改正について
	第 4 号議案	役員等の報酬に関する細則の改正について
	第 5 号議案	地域福祉活動計画委員会設置規程の制定について
	第 6 号議案	助成金審査委員会設置規程の制定について
	第 7 号議案	権利擁護業務推進委員会設置規程の制定について
	第 8 号議案	平成 28 年度事業報告書・決算書について
	第 9 号議案	平成 29 年度資金収入支出補正予算（第 1 次）について
	第 10 号議案	感謝状の贈呈について
	報告事項	1　第 2 回理事会について
		2　役員報酬の支払いについて
		3　大田シニアクラブ連合会民踊大会について
		4　地域協議会について（報告）
		5　丸大食品特別斡旋について
第　2　回		
開催日時		平成 29 年 6 月 8 日（木）午後 3 時～
会　　場		大田区民ホール　アプリコ　地下展示室
議案等	第 1 号議案	会長・副会長・常務理事の選任について
	第 2 号議案	評議員選任解任委員会の委員の選任につぃて
	報告事項	個人情報保護規程他 4 件の改正について
第　3　回		
議決があったとみなされた日		理事会の決議の省略 平成 29 年 9 月 27 日（水）
議案等	第 1 号議案	評議員の推薦について
	第 2 号議案	評議員選任・解任委員会委員の選任について
	第 3 号議案	第 2 回評議員会の招集について
	第 4 号議案	課題別特別委員会に関する規程の一部改正について
	第 5 号議案	情報公開に関する規程の一部改正について
	第 6 号議案	事務局処務規程の一部改正について
	第 7 号議案	経理規程の一部改正について
	第 8 号議案	個人情報保護規程の一部改正について

第 4 回		
開催日時		平成 29 年 10 月 18 日（水）午後 1 時 30 分
会　　場		大田区社会福祉センター　4 階会議室
議案等	第 1 号議案	新役員（案）について
	第 2 号議案	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
	第 3 号議案	平成 29 年度資金収入支出予算（第 2 次補正）について
	第 4 号議案	歳末たすけあい運動の実施について
	会長報告事項	1　会長活動一覧
		2　地域福祉計画推進事業×民生委員制度創設 100 周年記念事業について
		3　評議員選任解任委員会による評議員の選任について
		4　10 月 1 日付け職員異動について
		5　寄付の受納について
	常務理事報告事項	1　常務理事活動一覧
		2　社協内改革プラン「アクションプラン」について
		3　成年後見センターの今後の方向性について
		4　九州北部豪雨被災地視察について
	連絡事項	1　第 2 回評議員会について
		2　地域福祉計画推進事業×民生委員制度創設 100 周年記念事業について
		3　第 5 回理事会について
		4　新年懇親会について
		5　改正福祉法施行に伴う手続きについて
		6　丸大食品特別斡旋について
第 5 回		
開催日時		平成 30 年 1 月 22 日（木）午後 1 時
会　　場		大田区民ホール　アプリコ　地下展示室
議案等	第 1 号議案	職員給与規程の一部改正について
	第 2 号議案	成年後見事業に関する規程の改正について
	第 3 号議案	権利擁護業務推進委員会設置規程の一部改正について
	第 4 号議案	第 3 回評議員会の招集について
	第 5 号議案	歳末たすけあい運動の結果報告
	報告事項	1　自治会町会からの社協会員会費納入状況経過報告について
		2　第 6 回理事会について
		3　大田区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について

第 6 回		
開催日時		平成 30 年 3 月 28 日（水）午後 1 時
会　　場		大田区社会福祉協議会　6 階会議室
議案等	第 1 号議案	公益事業の実施について
	第 2 号議案	平成 29 年度資金収入支出予算（第 3 次補正）
	第 3 号議案	平成 30 年度大田区社会福祉協議会事業計画について
	第 4 号議案	平成 30 年度資金収入支出予算について
	第 5 号議案	職員給与規程の改正について
	第 6 号議案	指定職員の給与等及び退職給与金に関する規程の改正について
	第 7 号議案	地域協議会に関する規程について
	第 8 号議案	平成 30 年度大田区社会福祉協議会会員増強運動の実施について
	会長報告事項	会長活動一覧
	常務理事報告事項	1　常務理事活動一覧
		2　社協内改革プラン「アクションプラン」 について
	連絡事項	1　平成 30 年度第 1 回理事会の日程について
		2　平成 30 年度感謝状贈呈式・第 1 回評議員会の日程について

2　評議員会審議事項

第　1　回		
開催日時		平成 29 年 6 月 8 日（木）午後 1 時 50 分～
会　　場		大田区民ホール　アプリコ　地下展示室
議案等	第 1 号議案	新役員の選任について
	第 2 号議案	役員等の報酬に関する細則の改正について
	第 3 号議案	平成 28 年度事業報告書・決算書について
	第 4 号議案	平成 29 年度資金収入支出補正予算（第 1 次）について
	報 告 事 項	1　役員報酬の支払いについて
		2　丸大食品特別斡旋について
第　2　回		
開催日時		平成 29 年 10 月 24 日（火）午前 10 時 30 分～11 時 15 分
会　　場		大田区社会福祉センター　4 階会議室
議案等	第 1 号議案	新役員の選任について
	第 2 号議案	平成 29 年度資金収入支出補正予算（第 2 次）について
	報告事項	1　歳末たすけあい運動の実施について
		2　地域福祉計画推進事業×民生委員制度創設 100 周年記念事業について
		3　改正社会福祉法施法に伴う手続きについて
		4　新年懇親会について
		5　丸大食品特別斡旋について

第 3 回		
開催日時		平成 30 年 3 月 28 日（月）午後 3 時～4 時
会　場		大田区社会福祉センター　4 階会議室
議案等	第 1 号議案	公益事業の実施について
	第 2 号議案	平成 29 年度資金収入支出予算（第 3 次補正）
	第 3 号議案	平成 30 年度大田区社会福祉協議会事業計画について
	第 4 号議案	平成 30 年度資金収入支出予算について
	報告事項	1 平成 30 年度大田区社会福祉協議会会員増強運動の実施について
		2 社協改革アクションプランについて

3　評議員選任･解任委員会審議事項

開催日時	平成 29 年 10 月 3 日（火）午後 2 時～ 2 時 30 分
会　場	大田区社会福祉協議会　6 階会議室
次　第	1　委員紹介
	2　評議員の選任

4　大田区地域福祉活動計画推進委員会審議事項

第 1 回		
	開催日時	平成 29 年 5 月 15 日（月）午後 2 時～ 3 時
	会　場	大田区社会福祉協議会　6 階会議室
	審議事項	1　平成 28 年度の実績について
		2　平成 29 年度の取り組みについて
第 2 回		
	開催日時	平成 29 年 8 月 30 日（水）午後 2 時～4 時
	会　場	大田区社会福祉協議会　6 階会議室
	審議事項	1　平成 29 年度 7 月までの進捗状況について
		2　平成 29 年度の取り組みについて
第 3 回		
	開催日時	平成 30 年 2 月 20 日（火）午後 2 時～ 3 時 40 分
	会　場	大田区社会福祉協議会　6 階会議室
	審議事項	1　平成 29 年度 12 月までの進捗状況について
		2　第 6 次計画の策定について

5 地域協議会協議事項

開催日時	平成 29 年 5 月 15 日（月）午後 3 時～4 時
会　　場	大田区社会福祉協議会　6 階会議室
協議事項	社会福祉充実計画（案）について

6 助成金審査委員会審議事項

開催日時	平成 29 年 6 月 23 日（金）午前 10 時～
会　　場	大田区社会福祉協議会　5 階会議室
審議事項	1　平成 29 年度ボランティア活動助成についての審査
	2　平成 29 年度区民活動助成についての審査

7 権利擁護業務推進委員会

開催日時	原則として、毎月第 4 水曜日　午後 7 時～		
会　　場	大田区社会福祉協議会　5 階会議室		
開催日	主な内容	開催日	主な内容
4 月 25 日	任意後見報酬・社会貢献型後見人引継ぎ・業務報告	10 月 24 日	業務報告
5 月 23 日	業務報告	11 月 28 日	後見受任案件・業務報告
6 月 27 日	業務報告	12 月 26 日	後見受任案件・業務報告
7 月 25 日	後見受任案件・業務報告	1 月 23 日	後見受任案件・業務報告
8 月 22 日	後見受任案件・業務報告	2 月 27 日	後見受任案件・業務報告
9 月 26 日	後見受任案件・業務報告	3 月 27 日	後見受任案件・市民後見活動推進部会報告・業務報告

8 市民後見活動推進部会

開催日時	原則として、毎月第 2 火曜日　午後 3 時 30 分～		
会　　場	大田区社会福祉協議会　5 階会議室		
開催日	主な内容	開催日	主な内容
5 月 9 日	・社会貢献型後見活動覚書 ・養成講習日程 ・市民後見人活動状況	11 月 14 日	・業務補助員意見交換会結果 ・市民後見人活動状況
7 月 11 日	・成年後見業務補助員実習状況 ・市民後見人活動状況 ・社会貢献型後見人養成講習 ・市民後見人受任ケース	1 月 16 日	・成年後見業務補助員面談 ・市民後見人活動状況
9 月 12 日	・成年後見人業務補助員意見交換会	3 月 13 日	・業務補助員ヒアリング結果報告 ・推薦可否の判断 ・社会貢献型後見人へのリレー案件